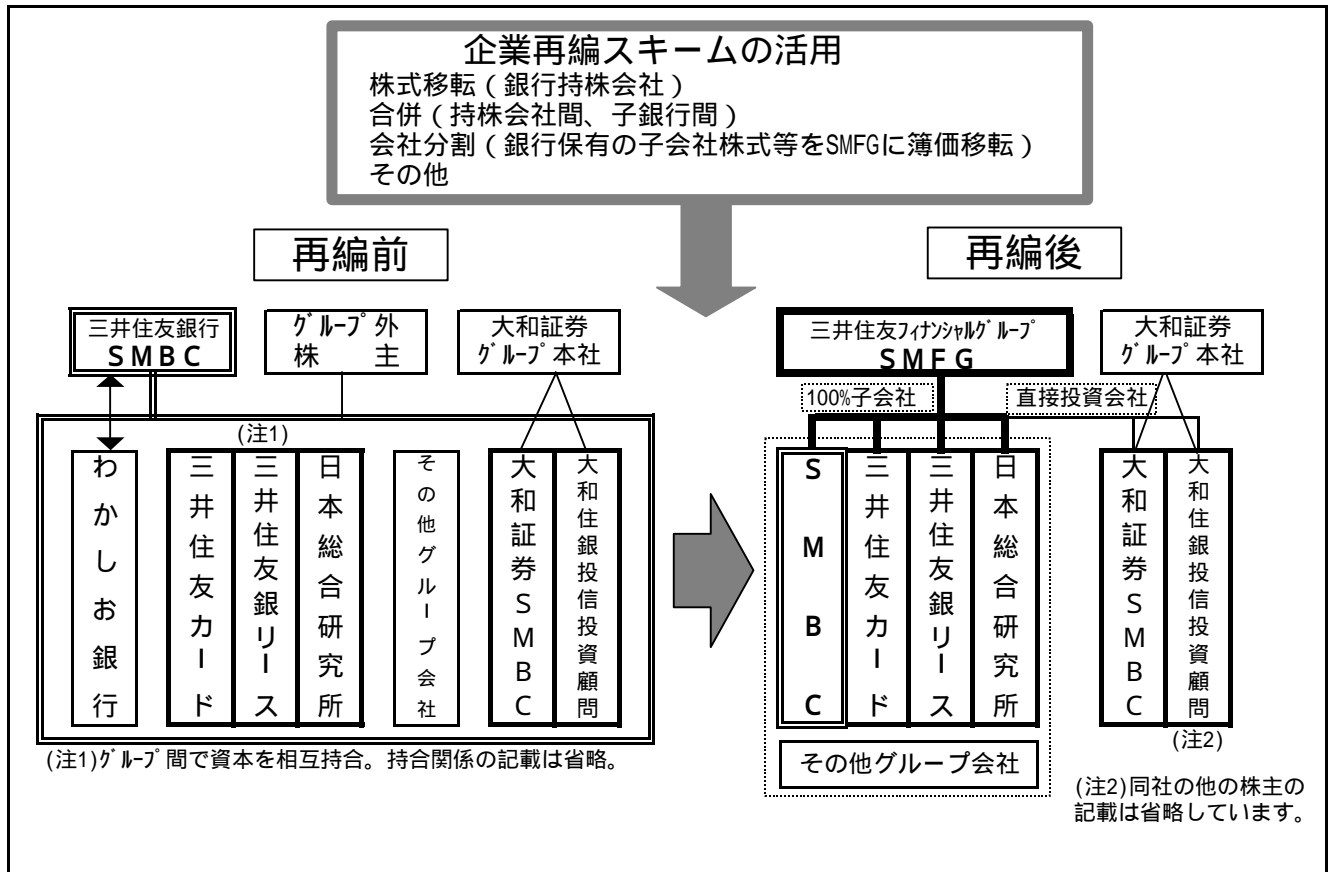


21. グループ企業の再編成

(1) 持株会社を核とした金融グループの構築



【三井住友フィナンシャルグループ（SMFG）の資本勘定（単体）の異動】

（億円）

	設立時点 株式移転	当期中			期末時点 +++
		合併	増資	当期決算	
資本金	10,000	-	+2,477	-	12,477
資本剰余金	14,966	+31	+2,476	-	17,473
利益剰余金	-	+368	-	+1,247	1,615
自己株式	-	-	-	4	4
資本の部計	24,966	+399	+4,953	+1,243	31,561

株式移転	株式移転の日（12/2）に完全子会社となる三井住友銀行に現存する純資産額が、SMFGの期首における純資産額及び資産計上されるSMBC株式簿価となる。純資産額のうち資本金1兆円を控除した残額は資本準備金（資本剰余金）となる。
合併	日本総研ホールディングス（消滅会社）との合併による承継純資産額。同社は、昨年11月に（旧）日本総合研究所が分社型分割により新設した（新）日本総合研究所に営業の全部を移転し、持株会社化したもの。なお、SMBCとわかしお銀行との合併（次頁ご参照）はSMFGの純資産額に影響しない。
増資	優先株発行による外部調達4,953億円
当期決算	SMBCからの中間配当金等により当期利益1,247億円を計上